



## 今月の主な内容

- 平成24年度当初予算報告…2~3
- 宿毛花へんろマラソン  
2012結果報告…8~10
- 市議会だより……………11~20

## 人のうごき (24.4.1 現在)

	前月比
世帯数	10,245
人口	22,587
(男)	10,570
(女)	12,017

## 3月中の 異動状況

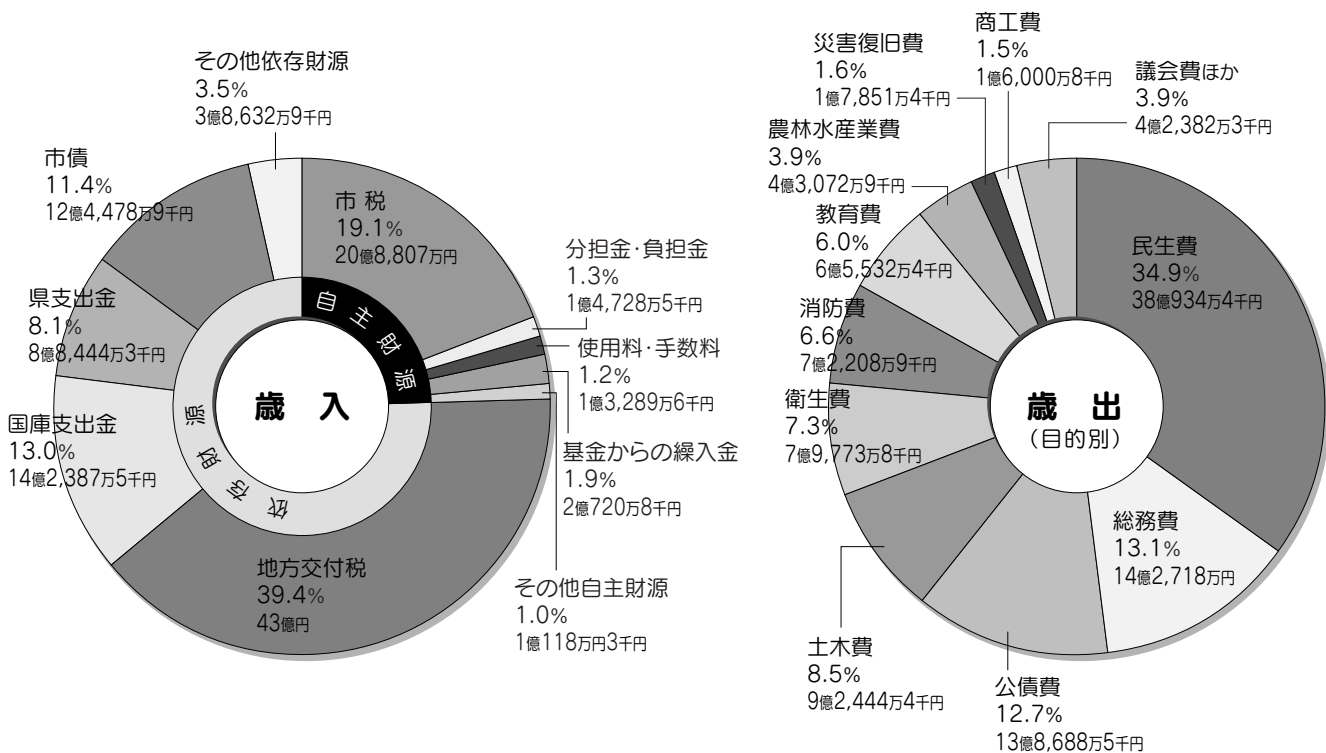
出生	12
死亡	24
転入	114
転出	179

沖の島保育園と沖の島小学校で、入園式と入学式が行われました。保育園は9年ぶり、小学校は3年ぶりの再開となります。新生活のスタートに、胸が弾みますね。

# 平成24年度 当初予算報告

## 一般会計総額

109億1,607万8千円



「性質別歳出 年度別比較表」

	人件費	扶助費	公債費	物件費	補助費等 維持補修費	普通建設事業 災害復旧事業	その他の経費
平成24年度 109億1,607万8千円	19億4,668万4千円	19億7,921万5千円	13億8,688万5千円	9億2,372万2千円	5,173万3千円	1億7,851万4千円	
平成23年度 99億9,347万1千円	19億7,739万8千円	20億3,181万3千円	13億9,692万6千円	8億6,886万8千円	5,454万6千円	9,301万1千円	13億6,077万9千円
				13億7,577万5千円	8億596万8千円	13億8,916万6千円	

- 〔用語解説〕
- 市債** 道路の改良や建設事業等を行う際の、事業費に対する財源不足を補う借金。
  - 地方交付税** 行政が仕事をしていくために標準的な経費を算出し、自治体の収入で足りない部分を国から交付されるもの。
  - 民生費** 子ども・高齢者・障害者などの福祉や人権政策などのための費用。
  - 衛生費** ごみ処理等の環境整備や検診、予防接種等のための費用。
  - 扶助費** 身体障害者、高齢者、児童、生活困窮者等を援助するための費用。
  - 公債費** 市債を返済していく費用。
  - 物件費** 委託料（ゴミの収集業務、工事の設計業務等）、光熱水費、電話料、郵便料、事務用品や旅費等の費用。
  - 補助費等** 各種団体やイベントへの補助金、一部事務組合（消防、ゴミ処理等）への負担金等の費用。
  - 普通建設事業** 道路、公園、住宅、港湾等の施設整備の費用。

# 一般会計

本年度の一般会計予算総額は109億1,607万8千円で、消防庁舎の新設工事等の予算計上により、前年度より9億2,260万7千円、約9.2%の増となりました。

今年は固定資産税の評価替えの年であり、税込にして約1億円の減収が見込まれています。

依然として厳しい財政運営が予想されますが、限られた財源の中で、より効率的、効果的な運営に努めていきます。

## 一般会計の主な事業

住宅用太陽光発電システム設置費補助金  
1,200千円

個人住宅への太陽光パネルの設置に対して補助する。

中学校学習支援事業  
4,560千円

学習意欲の向上、基礎学力の定着等、学習習慣の定着と学力向上に向け、きめ細かな対応をするため、学習支援員を派遣する。

小学校交流派遣事業  
1,248千円

岐阜県揖斐川町へ小学生を派遣し、他県の子どもたちとの交流や、文化・風習を体験、学習する。

津波避難対策推進事業  
49,000千円

津波避難道整備、避難誘導灯整備、海抜・避難場所誘導看板の設置等を行う。

防災行政無線屋外子局設置工事費  
8,000千円

防災無線難聴地域に屋外子局を2基設置する。

耐震性貯水槽設置工事費  
11,400千円

市内2カ所に耐震性貯水槽を設置する。

体験型広域観光推進事業費補助金  
574千円

初心者向けの体験ダイビングを実施し、マリネレジャーの振興を図る。

地方道路整備事業  
136,666千円

市道大島中央線、宇須々木鼻前線等の整備を行う。

地域おこし協力隊事業費  
2,584千円

人口減や高齢化が進む「鶴来島地区」において、地域力の維持・強化のため、地域おこしや地域住民の生活サポート等、地域協力活動に従事する「地域おこし協力隊」を導入する。

宿毛市水産業総合支援事業費補助金  
77,875千円

すくも湾漁協田ノ浦中央市場への事務所等機能集約他に対して補助する。

農地・水・保全管理支払交付金  
12,905千円

農業者・非農業者が共同参加して、地域一体となって農地・農業施設を守る事業に対する補助金

中山間地域等直接支払交付金  
4,313千円

農業生産条件の不利な傾斜農用地における農業生産活動を支援するための交付金

新規就農研修支援事業  
4,800千円

新規就農者へ研修費用の助成や受け入れ農家への謝金を補助する。

# 特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合にその経費を明確にするため、一般会計と区別して設けられる会計です。

宿毛市では、平成24年度は左の表のとおり、国民健康保険事業から後期高齢者医療まで11の特別会計を設けています。

本年度の特別会計予算総額は、71億308万6千円で、前年度に比べて全体で1.3%の増となっています。

# 企業会計

の増となっています。

企業会計は、地方公共団体の経営する会社のようなもので、地方公営企業法の適用を受けるものをいい、宿毛市では水道事業会計がこれにあたります。

本年度の水道事業会計予算は6億5,464万5千円で、前年度より5.6%の減となっています。

会 計	予 算 額	前年度比
一 般 会 計	109億1,607万8千円	9.2%
国民健康保険事業	31億8,339万1千円	0.8%
へき地診療事業	7,050万5千円	0.6%
定期船事業	1億3,680万2千円	-11.4%
特別養護老人ホーム	4億5,044万3千円	2.4%
学校給食事業	1億9,099万円	-3.3%
下水道事業	4億2,585万円	-5.6%
国民宿舎運営事業	1億1,341万8千円	17.9%
介護認定審査会	413万3千円	-2.3%
介護保険事業	22億1,214万2千円	2.6%
土地区画整理事業	6,739万1千円	55.8%
後期高齢者医療	2億4,802万1千円	3.4%
特別会計計	71億308万6千円	1.3%
水道事業会計	6億5,464万5千円	-5.6%

### 宿毛市へのふるさと納税 ありがとうございました

ふるさと宿毛を想われる皆さんのお気持ちに十分に配慮するように、指定された使途に沿って、有効に活用させていただきます。平成23年度に寄附をいただいた方々（公開をご了承いただいた方のみ）をご紹介します。

- ・岡山県倉敷市 土肥 嗣明 様
- ・東京都港区 長澤 裕司 様
- ・四万十市 大森 景一 様
- ・須崎市 高橋 秀昭 様

### 【問い合わせ先】

企画課  
☎63-1118

### ひとり親家庭医療費受給者証の交付申請について

ひとり親家庭医療費受給条件が前年分の所得税非課税世

帯に限られるため、税の確定する6月までに交付申請書を忘れずに提出してください。

### 受給対象者

ひとり親家庭の保護者と児童（18歳に達する日以後、最初の3月31日までの間の者）  
受付期間  
5月9日(水)～5月31日(木)  
(土・日を除く)

### ※所得証明書等の発行が期日に間に合わない場合は福祉事務所までご連絡ください。

受付場所  
福祉事務所社会児童係  
持参するもの  
・対象者全員の保険証  
・印鑑

・ひとり親家庭医療費受給者証  
・平成24年1月1日現在宿毛市以外に住所をおいていた方は、その住所地で発行する平成24年度所得証明書、または税務署発行の平成23年分申告所得納税証明書

### 【問い合わせ先】

福祉事務所社会児童係  
☎63-1114

### 無料人権相談

日時

6月1日(金)  
10時～15時

※相談時間は、1人30分です。  
場所  
宿毛文教センター視聴覚室

### 内容

人権問題・婚姻・扶養・相続・金銭貸借・土地建物貸借・登記・戸籍・交通事故等  
主催  
高知地方事務局四万十支局

相談を希望される方は、事前に左記までご連絡ください。

### 【問い合わせ先】

人権推進課  
☎62-0225

### 宿毛市クリーンデー

市民総参加の清掃活動「宿毛市クリーンデー」の実施を予定しております。多くの方のご協力をお願いします。

※実施内容等は各地区で異なりますので、地区回覧等でご確認ください。

### 実施日

6月3日(日) (小雨決行)

### 【問い合わせ先】

環境課  
☎63-1697

### 防災フェスタin宿毛2024開催のお知らせ

高知県総合防災訓練と地域防災フェスティバルが開催されます。防災訓練の第1部は、風水害（土砂災害）想定訓練、第2部は、南海地震・風水害想定訓練、地域防災フェスティバルは、関係機関による防災に関する出展や飲食物の販売を行います。

現在、詳細については調整中ですので、広報6月号にて改めてお知らせします。

### 日時

6月10日(日)  
防災訓練第1部  
9時～12時

・防災訓練第2部  
11時30分～15時10分  
・地域防災フェスティバル  
10時～15時

### 場所

・防災訓練第1部  
調整中  
・防災訓練第2部および地域防災フェスティバル  
宿毛湾港新港岸壁

### 【問い合わせ先】

総務課危機管理係  
☎63-0948

### 宿毛市森林整備計画樹立の公表

森林法（昭和26年法律第249号）第10条の5第1項の規定により、宿毛市森林整備計画を平成24年3月29日に樹立しましたので、同法第10条の5第10項の規定により公表します。

### 【問い合わせ先】

産業振興課  
☎63-1117

### 第21回春のいけばな展開催のお知らせ

### 日時

5月12日(土)・13日(日)  
9時30分～17時  
(13日(日)は16時まで)

場所  
宿毛文教センター  
主催  
宿毛市華道協和会  
後援  
宿毛市文化協会

### 【問い合わせ先】

山崎 美子  
☎63-11586

**ありがうございします**

J A高知はた農業協同組合から宿毛市内すべての小学校1年生に、傘を寄贈していただきました。

ありがとうございます。

**【問い合わせ先】**

学校教育課  
☎63-11102

**平成24年度すくも探健元  
気ウォークラリー開催**

歩いて探健!?宿毛の隠れた名所を巡るとともに、自分の健康を管理しましょう!2カ月に1回、季節を感じながら一緒にウォーキングしませんか?今回を皮切りに平成25年2月まで、偶数月の第1土曜日に開催予定です。

健康運動指導士の方と一緒に、お子さんからお年寄りまで家族みんなで参加できる内容にしていきたいと思えます。ぜひご参加ください。

**日時**

6月2日(土)  
9時~11時

**集合場所**

宿毛市和田体育館

**コース**

現在おすすすめコース(5km程度)を募集中です。5月16日(水)までに、左記問い合わせ先へお知らせください。申し込み・参加費 不要

**注意事項**

- 雨天時は、体育館でウォーキングを行います。
- はき慣れた靴で参加してください。
- 飲み物、タオル、帽子等は各自でご用意ください。
- 自己責任において体調を管理して参加してください。

**【問い合わせ先】**

市民課  
☎63-11112  
保健介護課  
☎63-11113

**【西町地域振興住宅入居者募集】**

**所在地**

西町4丁目2番20号  
間取り

3DK(6帖×2、4帖半)  
入居資格条件 有  
申込書配布場所  
建設課、小筑紫・東部支所  
受付期間 随時受付  
(土・日・祝日を除く)

※詳細については、建設課まで

お問い合わせください。

**【問い合わせ先】**

建設課 建築住宅係  
☎63-11120

**堀江真美トリオコンサート  
ジャズからポップス、  
心に残る昭和の歌**

日時 6月6日(水) 19時開演  
場所 宿毛文教センター  
入場料(当日は各5000円増)  
一般 2,000円  
高校生以下 1,000円  
出演者

吉川英治(ドラム)  
藤岡輝行(ベース)他

**【問い合わせ先】**

事務局・石崎音楽教室内  
☎63-15047

**【神戸税関名誉署長委嘱】**

神戸税関名誉署長に、宿毛商工会議所顧問の竹村建司さんが再委嘱(3期目)されました。

**【問い合わせ先】**

高知税関支署  
☎088-832-6131

**お誕生おめでとう**  
(平成24年3月受付分)

住所	赤ちゃん	保護者
高砂	澤近 夏海	卓将
与市明	池田 咲耶	力也
大島	福岡 あゆな	寛之
貝塚	奥田 皇来	雅弘
宿毛	中平 和日	雅純
港南台1丁目	茨木 奏汰	孝征
平田町戸内	敷地 叶翔	広昭
港南台2丁目	平崎 智	智

**ご冥福をお祈りします**  
(平成24年3月受付分)

住所	氏名	享年
中央6丁目	津野 哲男	77

※本コーナーへの掲載は、家族等からの申し込みにより掲載しています。(敬称略)

**【問い合わせ先】**

市民課  
☎63-11112

有料広告 **JA全農こうち指定**

**命の鍵を握っているのはシロアリです。**

地震の際、シロアリ被害を受けた建物は倒壊の危険が増し、人命が失われる恐れがあります。



**友清白蟻** 高知市前里70番地3  
☎(088) 824-1501

有料広告 **ボート免許教室、随時開催中!**

**2級 学科講習・実技講習 5/12 ⊕ → 国家試験 5/27 ⊙**  
**学科講習・実技講習 6/ 9 ⊕ → 国家試験 6/24 ⊙**

☆2級 ¥69,700 ☆進級 ¥34,000 (試験料、講習料、申請料等こみ)

試験と全く同じ艇、同じ水面で実技講習が受講できます!  
(実技講習の日程は、人数により変更になることがあります。臨時での試験も開催できます。ご相談下さい。)

**更新講習の受付、始めました!**

**オガワマリンサービス** 海事代理士 小川恵理奈  
高知県宿毛市坂ノ下1023-37  
www.ogawa-marine.com TEL 0880-63-5587/FAX 0880-63-5647

## 外国人住民の皆さんへ

外国人登録法が廃止され、外国人住民の住民登録制度が変わります（平成24年7月9日施行）。

「外国人登録証明書」が廃止され、「在留カード」、「特別永住者証明書」が交付されます

施行日以降も外国人登録証明書は一定期間「在留カード」、「特別永住者証明書」とみなされますので、施行と同時に急いで手続きされる必要はありません。

外国人住民の方にも住民票が作成されます

日本人と同様に、外国人住民についても住民票が作成され、日本人と外国人とで構成された世帯も世帯全員が記載された住民票の写しの発行が可能になります。

### 対象

適法に3カ月を超えて在留する外国人の方（短期滞在者を除く）

### 記載内容

氏名、生年月日、性別、住所、在留資格や在留期間、国籍等

※なお、市外に転出される場合は転入先での手続きのみ

必要でしたが、法施行後は日本人と同様に転出届の手続きも必要になります（国外へ転出される際も必要です）。

### 仮住民票を送付します

外国人登録に基づき、仮住民票を作成し、5月9日以降にご本人宛てにお送りします。ご確認ください。

※仮住民票は法施行日に住民票に移行します。

### 外国人住民の方にとって利便性が向上します

みなし再入国許可制度の導入や、在留期間が最長5年に延長され、入国管理局での在留期間更新等の手続き後、市町村に届け出る必要はなくなります。

### 【問い合わせ先】

市民課市民係

☎63-11112

外国人在留総合インフォメーションセンター

☎0570-0113904

法務省入国管理局

☎http://www.immi-moj.go.jp/

newimmiact\_1/

総務省

☎http://www.soumu.go.jp/

main\_sosiki/jichi\_gyousei/

c-gyousei/zairyu.html

## 宿毛市新規採用職員です

4月1日より宿毛市職員として頑張っております。どうぞよろしくお願ひします。

### 新規採用職員氏名（所属）



市原 忠介  
（企画課定期船事務所）

小島 春香  
（総務課）

所谷 昌洋  
（総務課）

河原 加奈  
（市民課）

大塚 憲三  
（市民課）

中上 大輔  
（税務課）



矢野 祐生  
（税務課）

仲上 将央  
（保健介護課）

有田 千絵  
（保健介護課）

柴岡 淳  
（産業振興課）

和田 貴裕  
（建設課）

野村 大輔  
（福祉事務所）

山本 浩子  
（福祉事務所）



篠原 梨沙  
（東部支所）

中田 真由  
（水道課）

松岡 雅代  
（山田保育園）

小島 真紀  
（平田保育園）

田辺 有沙  
（中央保育園）

奥川 真衣  
（咸陽保育園）

伊與田 善史  
（学校教育課）

森 亮  
（沖の島へき地診療所 医師）

# ねんきん「コーナー」

お知らせ各種  
年金相談の日程

より多くの年金を受けたい方におすすです！  
『付加保険料』

定額の保険料に月額400円の付加保険料を上乗せして納めると、将来の老齢基礎年金に付加年金が加わります。付加年金は「2000円×納付月数」で計算されます。

(例) 10年間付加保険料を納めた場合  
48,000円(400円×120月)の付加保険料の納付  
↓  
年額24,000円(200円×120月)の付加年金  
(生涯にわたって老齢基礎年金に加算)

※2年以上受給すると、支払った付加保険料以上の付加年金が受け取れますので、お得です。

付加保険料の納付は、お申し込みいただいた月分からは振替保険料(月額14,980円)を納付していただ

くことが条件となります。国民年金基金へ加入されている方は付加保険料を納付していただくことはできません。

## 老齢基礎年金の繰上げ・繰り下げ

老齢基礎年金の支給開始年齢は原則として65歳ですが、希望すれば65歳前に繰り上げて減額された年金を受けることができます。ただし、支給を繰り上げた場合、生涯減額された年金を受けると、障害基礎年金を請求できなくなるなど、注意が必要です。(減額率は、最大で30%)

### 繰り下げ支給

66歳以降に老齢基礎年金を受け始める繰り下げの場合は、年金額が増額されます。ただし、遺族年金等の受給権がある場合は適用になりません。(増額率は1月で0.7%、最大42%)

なお、繰り下げした場合、老齢基礎年金を受給するまでは振替加算も支給停止になりますので、振替加算が多い方

は不利になる場合があります。詳しくは幡多年金事務所までお問い合わせください。

## 法定免除

国民年金では、障害年金を受給されるようになっても、20歳以上60歳未満の方は国民年金に加入しなければなりません。保険料の納付については法律によって免除される制度があります。

### 対象者

- 障害基礎年金を受けている方、障害厚生(共済)年金を受けている方で障害等級が1級または2級の方
  - 生活保護法による生活扶助を受けている方
- ※法定免除は届出が必要となりますので、市民課年金係までご相談ください。

【以上の内容に関する問い合わせ先】

幡多年金事務所

☎0880-34-1616

市民課年金係

☎63-1112



日本年金機構  
幡多年金事務所による  
出張年金相談

日時

5月15日(火)

10時～15時(昼休みを除く)

場所

宿毛市役所

受付

市民課年金係

受付時間

8時30分～

※相談を希望される方は、事前に年金係までご連絡ください。

年金相談に必要なもの

- 年金手帳や年金証書
- 定期便の相談であれば送られてきた書類一式
- 認め印
- 代理の場合は委任状(家族であっても必要です)と代理人の本人確認できる物(免許証等)

【問い合わせ先】

市民課年金係

☎63-1112

有料広告

## おかげさまで5周年

ご利用者様のお役に立ちたいと願っての日々、おかげさまで開業5周年を迎える事が出来ました(3月)。これも、ひとえに皆様のおかげと感謝いたしております。今後とも「ひまわりタクシー」をよろしく願い申し上げます。



ストレッチャー車 リクライニング型もOK! リクライニング型もOK! 狭い道路も楽々OK! 車イス2台OK!

○5台体制で、待ち時間短縮とあらゆる患者様に対応

## ひまわりタクシー

宿毛市高砂39-16  
代表 古田豊年

○電話 65-0005  
○携帯 090-4336-0099

# 宿毛花へんろマラソン2012 が開催されました



## ランナーからの声

(原文をそのまま掲載しています。)

●前評判がよく、迷わず初フルならここで…と決めていました。開会式での寛平ちゃんの挨拶はおもろかった。しかし、いざ走ってみるとあいにくの雨、湿度80%、高低差150mにはやられました。走っている間じゅうフルマラソンの神様に『あまくみるなよ!』って言葉が続けてました。それでも沿道の応援が温かく地域全体で盛り上げようという熱意が伝わってきました。試走はもちろん、事前のコース視察もしてませんでしたのでコース図のイメージだけが頼りでした。ダムが見えた時にあとは登りがほとんどないはず!と思ったのが大間違いでした。カーブを曲がっても曲がっても折り返し地点にならず登りは続き、ギブアップ寸前でした。どうにか折り返し、沿道の応援は続きましたが笑顔を返す元気は残っていませんでした。(地元の方、ごめんなさい)それでも競技場内に入ると自分のゼッケンと名前が読み上げられ恥ずかしいやら嬉しいやら。とても心に染みた大会でした。私にとって大事な初めての大会:必ず来年も戻ってきます。来年は晴れてください。来年はサブフォー目指します。それにしても宿毛はいいところです。是非みなさん観光にも行ってあげてください。



●大阪からの遠征で、はるばる遠征になるのでどうしようかと思っておりましたが、あまりにも評判がいい大会だったので行ってみました。第4回、4回目の開催でしたが、運営がしっかりしていていい大会だと思います。コースは適度にトリッキーで、最初10キロ川をくだり、20キロのぼり、30キロ地点のダムを登って折り返し、

最後の最後に心臓破りの(この地点ではすでに破れている感じがしています)坂! またいつか、もう一度走ってみたいと思います。

●あいにくの雨で、宿毛の街を出てからは水溜まりを気にしながらの走りで大変でした。応援も少ないですが、2階の窓からお婆さんの応援、そして何よりも名前を呼んで頂いたのがとても嬉しかったです。一生懸命名簿ゼッケン番号を確認しながら、ありがとうございます。来年もよろしくお願いします。



●第1回からなぜか天候には恵まれません、運営もしっかりしていて気持ちのいい大会です。特に中学生のボランティアが積極的に声をかけてくれたのが印象的でした。

3月18日(日)、第4回目となる宿毛花へんろマラソン大会が無事終了しました。

大会当日はあいにくの雨模様でしたが、全国、そして今回は遠くアメリカからの参加もあり、集まった総勢1,248名のランナーが春の宿毛路を駆け抜けました。

本大会の開催に際し、ご支援・ご協力をいただきました関係機関、団体、コース沿道の市民の方々をはじめとする多くのボランティアの方々、さらには交通規制でご不便をおか

けしました皆さん、全ての方々に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

これからも皆さんに愛される花へんろマラソンとなるよう努めてまいります。皆様のご協力を今後ともよろしくお祈りします。







●三度目のフルマラソン挑戦で、やっと完走することができました。残念ながら雨模様のため、残念ながら雨模様のあいにくの天気でしたが、地元のみなさんの応援で元気が出ました。

また、大会運営やコースの誘導もしっかりしていて、安心して走ることができました。さすがに、折り返し前の長い上り坂は、かなり厳しかったですが、ゴールした時の感動は忘れません。またできれば参加したいです。受付した時にいただいた文旦がとても美味しかったです。うちの奥さんが喜んでました。ありがとうございます。

●今回初参加です。都市の中心部を走ったり、観光地を走ったり、いろいろな面で安心して走ることができました。安心して走るポイントとして、競技場に駐車場や体育館が

隣接しており、参加人数に比べて十分なスペースがあったため、小雨だったのですが、それほどストレスは感じませんでした。コースはややきつかったのですが、1キロごとの距離表示に十分過ぎるエイド、そして全てのエイドにトイレがあり、折り返し側も使うことができました。関係者のみなさん、応援していただいたみなさん、元気で丁寧な高校生ボランティアに感謝します。



●走っている間は苦しかったのに、終わってしまおうと、また来年も宿毛で走りたい気持ちでいっぱいです。前夜祭、送迎サービス、大会運営、コース、そして沿道の

応援、すべてが非の打ちどころのない、素晴らしいものだったと思います。前日宿毛の駅に着いたとき、歩いてホテルに向かおうとしていた私を引き止めて、一緒にの方々と送迎してくださったのは、大会ジャケットを着た方でした。私がランナーかどうかも尋ねずに、ホテルの名前だけを聞いてくださいました。また、前夜祭会場へ向かう前に受付をしようとして、大会会場に行ったとき、バスのガイドをされている方は、発車時刻が過ぎても、受付した人がそろうまで待ってくださいました。また、大会当日のアナウンスで、車の渋滞のため、受付時間を延長するというのを耳にしました。

ゴールしたとき、肩にかけてくださったバスタオルが落ちてしまいました。拾おうとすると、大会運営の方はすぐに新しいバスタオルに代えてくださいました。あれで足りなくなってしまうのではなかと心配ですが、とっさの優しい判断に心を打たれました。このほかにも書ききれませんが、予定のスケジュール

中心ではなく、参加している私たちの便利を常に考えて柔軟に対応してください。いらした、それは、おもてなしの心が運営してくださる方々や宿毛市民の方々にいきわたっていたからに違いありません。宿毛にいる間、優しさに包まれているような気持ちでした。そして、その幸福感は今も続いています。末永く花へんろマラソンが続きますように。また来年お会いできるのを楽しみにしています。



●あいにくの天気でしたが、ほんとに素敵な大会でした。規模が小さい割に、色々なポイントがありました。ボランティアの方々の感じも良

いし、施設も使いやすいです。ご当地キャラクターを前面に押し出した手作り感で、地元愛を感じました。屋台はかなりの数があった、地元の美味しいものが多かったのがイイ！走り終わってからも楽しめたのが良いですね。寛平ちゃんにハイタッチしてもらったり、初めて入賞できたか（人数が少なかつたからかな）とっても思い出に残る大会になりました。来年も必ず出ます☆



## 第4回 宿毛花へんろマラソン2012 参加状況および大会結果

種 目 別	申込数	受付数	出走数	完走数	完走率
フルマラソン39歳以下男子	344	300	293	277	94.5%
フルマラソン40歳代男子	272	227	216	209	96.8%
フルマラソン50歳代男子	189	155	148	145	98.0%
フルマラソン60歳以上男子	158	132	126	116	92.1%
小計(フルマラソン男子の部)	963	814	783	747	95.4%
フルマラソン39歳以下女子	100	82	78	71	91.0%
フルマラソン40歳代女子	58	53	49	47	95.9%
フルマラソン50歳代女子	34	28	27	25	92.6%
フルマラソン60歳以上女子	31	27	26	24	92.3%
小計(フルマラソン女子の部)	223	190	180	167	92.8%
合計(フルマラソン男女)	1,186	1,004	963	914	94.9%
10kmマラソン39歳以下男子	66	52	51	51	100.0%
10kmマラソン40~59歳男子	76	63	62	62	100.0%
10kmマラソン60歳以上男子	43	43	41	39	95.1%
小計(10kmマラソン男子の部)	185	158	154	152	98.7%
10kmマラソン39歳以下女子	73	63	60	60	100.0%
10kmマラソン40~59歳女子	65	58	56	56	100.0%
10kmマラソン60歳以上女子	16	15	15	15	100.0%
小計(10kmマラソン女子の部)	154	136	131	131	100.0%
合計(10kmマラソン男女)	339	294	285	283	99.3%
全選手総計	1,525	1,298	1,248	1,197	95.9%

### フルマラソン総合の部(男子)入賞者

順位	番号	氏名	時間	年齢	都道府県	所属
1	1	時谷 勇介	2時間34分46秒	26	愛媛県	西予市体協
2	3	植田 和久	2時間39分33秒	31	高知県	四万十うなぎ
3	12	宮地 敏行	2時間45分32秒	44	黒潮町	
4	10	田所 真之	2時間45分50秒	32	神奈川県	横浜中央走友会
5	20	鈴木 正則	2時間45分55秒	37	愛媛県	四国中央市陸協
6	11	伊東 治樹	2時間47分00秒	29	大阪府	泉北高速鉄道

### フルマラソン総合の部(女子)入賞者

順位	番号	氏名	時間	年齢	都道府県	所属
1	1001	山内奈都美	3時間23分31秒	42	愛媛県	石井体協
2	1009	川田 洋美	3時間26分28秒	54	香川県	綾川A.C
3	1021	有澤あゆみ	3時間26分54秒	36	安芸市	
4	1011	菊井 祐子	3時間27分29秒	45	奈良県	
5	1006	近藤 真記	3時間28分52秒	40	土佐清水市	
6	1012	太田 芳子	3時間29分53秒	62	須崎市	高知さくら

【問い合わせ先】 宿毛花へんろマラソン実行委員会事務局 ☎66-1467

有料広告

まち

ちょっと都会まで  
行っちゃ〜!

将来こっちへ

もんちきち〜!

みませんか?



職員  
募集!

「横浜よさこいホーム」で働いてみませんか?

私たちは、横浜市で特別養護老人ホームを運営しています。宿毛市にご縁のある方を、職員として一人でも多く採用したいと考えています。

看護職や介護職で、やる気のある方を募集しています。(介護職は無資格でも可能です。) 都会でしばらく働いて、将来は平田町の施設へUターン希望の方も大歓迎です。

■ 特別養護老人ホーム「横浜よさこいホーム」

神奈川県横浜市緑区北八朔町(横浜市営地下鉄「グリーンライン」川和駅から400m)

【連絡先】 宿毛市平田町「豊寿園」 TEL.0880-66-1188

# すくも 市議会だより

第63号

■ 編集 議会だより編集委員会 ■ 発行 宿毛市議会

## 定例会の概要

第一回定例会は平成二十四年三月五日に開会し、二十二日間の会期で三月二十六日に閉会しました。

市長から提出された議案は、「専決処分した事件の承認について」の専決議案一件、「平成二十四年度宿毛市一般会計予算」など予算議案二四件、「宿毛市税条例の一部を改正する条例」など条例議案二二件、「宿毛市の消費生活相談等の事務の委託」などその他の議案一四件の合計六一議案であり、審議の結果、議案第十三号「平成二十四年度宿毛市一般会計予算」を修正可決、その他の議案はいずれも原案どおり可決されました。

市政に対する一般質問は、十二日から十四日までの三日間に十一人の議員が、また、十四日には議案に対する質疑が行われました。

皆さんから提出された陳情は「子ども・子育て新システムの導入に反対し、現行保育制度の拡充を求める意見書の提出について」など三件が審議され、一件が採択、一件が趣旨採択、一件が不採択となりました。

また、議会最終日には「沖本市長に対する問責決議」が提出され、審議の結果、賛成多数により可決されました。

議案の主な内容は、次のとおりです。

### 当初予算

#### ◎一般会計（議案第十三号）

修正後の平成二十四年度一般会計予算は総額で百九億一、六〇七万八千円で、対前年比九・二%の増となっています。（詳細は、二～三ページをご参照下さい。）

なお、修正された予算の内容は、「宿毛小学校統合改築工事基本・実施設計委託料」等五、一八一万円の減額です。

本件については、予算決算常任委員会において、浦尻和伸委員より、予算の算出根拠が曖昧なこと、包帯工法で耐震工事を

## 三月定例会日程

3月5日（月）	6日（火）	7日（水）	8日（木）	9日（金）	10日（土）	11日（日）	12日（月）	13日（火）	14日（水）	15日（木）	16日（金）	17日（土）	18日（日）	19日（月）	20日（火）	21日（水）	22日（木）	23日（金）	24日（土）	25日（日）	26日（月）
本会議	休会	休会	休会	休会	休会	休会	本会議	本会議	本会議	休会	休会	休会	休会	休会	休会	休会	休会	休会	休会	休会	本会議
開会、行政方針の表明 議案上程、提案理由の説明	議案等精査	議案等精査	議案等精査	議案等精査	議案等精査	議案等精査	一般質問	一般質問	一般質問、議案質疑	委員会審査	委員会審査	委員会審査	委員会審査	委員会審査	委員会審査	委員会審査	委員会審査	委員会審査	委員会審査	委員会審査	委員会報告、質疑 討論、表決、閉会

施工した後の宿毛中学校の使用期限が不明確であるため、窮屈な環境で行っているクラブ活動の問題が解消されないこと、市長の説明に一貫性が見られず、小学校建設へのビジョンに不透明さが伺えることなどの理由で本予算を減額修正すべしとの提案がなされました。

予算決算常任委員会において、本修正案を審議した結果、賛成多数をもって可決すべきものと決し、その後の本会議においても委員会修正案が賛成多数をもって可決されたため、本予算は、減額修正されたことに決定しました。

# 条例

◎宿毛市特別職の職員の給与並びに旅費に関する条例の一部を改正する条例について

市長、副市長の給料について、高知市、宿毛市を除く県内九市の平均に基づき、市長給料を七三四、〇〇〇円、副市長給料を六二八、〇〇〇円に改正しようとするものです。

なお、現市長の在任期間中の給料については、引き続き月額五五〇、〇〇〇円とするものです。

◎宿毛市特別職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例について

市長、副市長の退職手当の算定の率を、市長については、「一〇〇分の五五〇」を「一〇〇分の四九〇」に、副市長は、「一〇〇分の三七〇」を「一〇〇分の三三〇」に改正しようとするものです。

◎宿毛市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例について

宿毛市教育委員会教育長の給料を「六二七、〇〇〇円」

から「五八一、〇〇〇円」とし、また退職手当の率については、「一〇〇分の二八〇」を「一〇〇分の二五〇」に改正しようとするものです。

◎宿毛市一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

平成二十三年度人事院勧告に基づき、平成二十四年四月一日から一般職員の給与を平均〇・二三％削減しようとするものです。

◎宿毛市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

医療費の増大や保険税収入の落ち込みにより、本市の国民健康保険の運営は、平成十九年度以降赤字が生じ、これまで基金の取り崩しにより、税率改正することなく対応してきたが、基金も平成二十三年度で底をつき、赤字決算が見込まれる非常に厳しい状態となっている。国保財政の破綻を回避するため急激な市民負担の増加に配慮するとともに、他市町村とのバランスや著しい不均衡が生じることのないよう考慮しつつ、段階的な税率改正を基本として、所得割を一〇・六％から一二・

三％に、資産割を四四・五％から四九・〇％に、被保険者均等割を二五、三〇〇円から三五、五〇〇円に、世帯別平等割を二九、五〇〇円から三三、八〇〇円にそれぞれ改正しようとするものです。

◎宿毛市介護保険条例の一部を改正する条例について

平成二十四年度から平成二十六年年度の三年間の第一号被保険者の保険料率の算定の基準となる金額を、「月額四、九八〇円」から「月額一〇円」増額し、「月額四、九九〇円」に改正しようとするものです。

## その他

◎宿毛市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定について

平成十五年七月から宿毛西町郵便局において取り扱っている納税証明書や住民票の写しの交付等の事務について、平成二十四年十二月三十一日まで継続して行うことに伴い、議会の議決を求めるものです。



## (定例会)

# 提出された議案等

議案番号	件名	議決結果
第1号	専決処分した事件の承認について	承認
第2号	平成二十三年度宿毛市一般会計補正予算について	原案可決
第3号	平成二十三年度各特別会計（国民健康保険事業、へき地診療事業、定期船事業、特別養護老人ホーム、学校給食事業、下水道事業、幡多西部介護認定審査会、介護保険事業、土地区画整理事業、後期高齢者医療）について	原案可決
第12号	平成二十四年度宿毛市一般会計予算について	修正可決
第13号	平成二十四年度各特別会計（国民健康保険事業、へき地診療事業、定期船事業、特別養護老人ホーム、学校給食事業、下水道事業、国民宿舎運営事業、幡多西部介護認定審査会、介護保険事業、土地区画整理事業、後期高齢者医療）及び水道事業会計予算について	原案可決
第14号	宿毛市英語指導助手の報酬及び費用弁償の支給に関する条例の制定について	原案可決
第25号	宿毛市水道事業の利益及び資本剰余金処分等に関する条例の制定について	原案可決
第26号	宿毛市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
第27号	宿毛市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
第28号	宿毛市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
第29号	宿毛市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例について	原案可決
第30号	宿毛市特別職の職員の給与並びに旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
第31号	宿毛市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
第32号	宿毛市特別職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
第33号	宿毛市教育委員会教育長の給料を「六二七、〇〇〇円」	原案可決
第34号	宿毛市特別職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決

# 委員会決議

今定例会に提案された議案第十三号「平成二十四年度宿毛市一般会計予算」の予算決算常任委員会での審議に際し、宮本有二委員より、付帯決議案が提出され、全会一致をもって原案のとおり可決されました。

## ◎議案第十三号に対する付帯決議

一本議案中、第八款土木費、第四項都市計画費、四目都市再生整備事業費、十五節工事請負費「中央線道路整備工事費」の一億五、〇〇〇万円については、中心市街地活性化計画における位置づけを明確にしたうえで、事業を執行すること。以上、決議する。



# 決議

今定例会に議員より提出された次の決議案を原案のとおり可決しました。

## ◎沖本市長に対する問責決議

宿毛市においては、平成十九年より新たな小中学校の再編計画を進めており、中でも、宿毛小学校・宿毛中学校の統合改築計画は、市内中心地にある市内最大の学校であり、その動向には市民の多くが注目している。

そんな中、沖本市長は、就任当初は宿毛小中学校を現所在地に小中一貫校として高層階の校舎を建て、一時避難所や復興復旧の拠点として利用できると報告し、報道機関に発言し混乱を招いた。

その後、保護者との意見交換会においても、内部の十分な議論もないうちに、宿毛中学校の現在位置での耐震補強案を提示し、その理由に松田川小学校場所の危険性を示すなど、市教委と見解のずれた

内容の発言をし、市民を混乱させている。

この平成二十四年第一回定例会においても、「宿毛小学校統合改築工事関係予算」について、審議の過程において、その建築構想の説明内容に一貫性がなく、市議会に対しての説明責任を果たすという認識を著しく欠いたものであり、何を根拠に予算計上したのか疑義を感じるものであった。

よって市長は、市政の最高責任者としての自覚と、自らの責任の所在を明確にし、正常な市政運営を行うよう強く求める。以上、決議する。



議案番号	件名	議決結果
第35号	宿毛市税条例の一部を改正する条例について	原案可決
第36号	宿毛市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
第37号	宿毛市手数料徴収条例の一部を改正する条例について	原案可決
第38号	宿毛市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
第39号	宿毛市立保育所設置条例の一部を改正する条例について	原案可決
第40号	宿毛市老人憩の家の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
第41号	宿毛市介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
第42号	宿毛市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
第43号	宿毛市墓地、埋葬等に関する法律施行条例の一部を改正する条例について	原案可決
第44号	宿毛市都市公園条例の一部を改正する条例について	原案可決
第45号	宿毛市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
第46号	宿毛市定住自立圏構想推進基金条例を廃止する条例について	原案可決
第47号	宿毛市の消費生活相談等の事務の委託について	原案可決
第48号	宿毛市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定について	原案可決
第49号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	原案可決
第50号	愛南町立保育所を宿毛市の住民が利用することについて	原案可決
第51号	市道路線の認定について	原案可決
第52号	市道路線の変更について	原案可決
第53号	市道路線の廃止について	原案可決
第54号	宿毛市一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決

# 一 般 質 問

三月定例会の一般質問は、十二日から十四日の三日間に十一人の議員から市政全般について質問がありました。

主な内容は、次のとおりです。



松浦 英夫 議員

## 市長の政治姿勢について

**問** 市長は選挙戦の中で、「全ての市民に公正でありたい、そして市政運営にあたっては、公平性と透明性が重要である。真に市民目線にたった、市民本位の宿毛市を実現しなければならぬ」と訴えられた。今後四年間の宿毛市政の運営を行うに当たっての決意を問う。

**答** 宿毛市長として、その重要性、責任、その重さをひしひしと感じている。常に市民目線で、全身全霊をかけて取り組んでいく。

## 中山間地域対策について

**問** 宿毛市のどこで生活しようが、安心して生活が出来る生活環境を整えていくことが重要である。それがまさに政治であり、人にやさしい政治である。そのために、中山間地域対策を強化することは、重要な課題である。が今後の取り組みについて問う。公共交通がないがために、移動手段を持たない、高齢でしかも一人暮らしをしているお年寄りにとっては、病院への通院や、日常生活を営むための買い物に非常に苦労をしているがその対策は。

離島対策を強化するために離島振興係を、「離島振興室」に格上げをする考えはないか。

**答** 地域の方々の声も聞き、きめ細やかな対応をしたい。中山間地域の課題や要望の把握に努

## 小中学校再編計画について

め、国、県とも連携して取り組む。高知県としても、地域の实情に沿った移動サービスの提供を検討している。先進地を調査し、導入に向けて積極的に検討する。離島対策室については、全体的な状況を把握しながら必要と考えたらなら検討していく。

**問** 市長選挙が終わって間もないこの時期になぜ、教育委員会が、宿毛小中学校の建設場所について最終決定をしたのか。選挙を通じて示された、市民の民意をどのように判断したのか。沖本市長が当選したことは、教育委員会の再編計画に、市民がNOを突き付けた結果であり、教育委員会と市長の基本的な考えが、まったく違う。今後の教育行政を進めるうえで、どのような姿勢で臨むのか。

岡松教育長に宿毛市の教育行政をゆだねることは出来ない。辞任すべきでないかと考えるかどうか。

**答** 教育委員会は、議会や保護者、市民と約束したので、できるだけ早く結論を出して、子どもたちの安全対策を講ずる必要

## 若者の雇用の場の創出について



山上 庄一 議員

**問** 若い方々の雇用創出を、どのように考えているのか。

**答** 産業活性化を目指す中、若者の雇用の確保に、農業では新規就農研修支援事業補助金で支援し、新規就農者の育成、定着を図っている。

林業では、市有林活用創出事業等により、新たな担い手の育成定着を図り、水産業では、漁業就業支援事業費補助金で支援を行っている。

このように、地域産業の振興や企業誘致に努め、若者の雇用

拡大を図っていききたい。

## 農家の所得向上 について

**問** 宿毛産芋焼酎販売促進事業で、どれだけ所得向上が見込まれるのか。直接助成制度等があってもよいのではないか。

**答** 現在、芋は一二戸の農家が栽培、一戸当たりの所得は二五万から三三万円となる。農産物の高付加価値化の商品開発や、デザイナーなどを派遣できる補助事業の活用も検討し、一次産品の加工など支援を行い、所得の向上を図りたい。

## 防災対策について

**問** 建物の耐震補強等に、助成制度を拡充してはどうか。

**答** 現在、耐震診断、耐震設計耐震改修の三つの補助対策を行っている。

耐震診断には三万円を補助し、自己負担三千元で診断を行える。耐震設計は、上限二〇万円、三分の二を補助している。耐震改修には、上限六〇万円

の補助に上乘せし、九〇万としており、国・県の補助に市の補助総額の四分の一を合わせて対応している。

## 保育行政について

**問** 私立保育園の耐震対策等や再編計画をどのように考えているのか。

**答** 私立保育所の耐震化等は、社会福祉法人の判断によるが、市は、園児や保護者の安全安心のために、耐震計画を立て、まず耐震診断を行って頂くよう協議を進めており、宿毛保育園は、来年度、耐震診断を行う予定である。大島保育園も、園児の安全安心を第一に、社会福祉法人の立場を堅持して頂く中で、耐震化への方針の明確化を図る必要もあると思われる。園児数も減少により、再編は必要不可欠であると考え、一小学区区に一保育園を基本に、地震対策を含め、保護者並びに地域の皆様と協議しながら、保育所の統廃合を進めてまいりたい。

## 介護給付費の不正受給の問題について

**問** 介護給付の不正受給問題について御所見を問う。

**答** 宿毛市における行政手続は、議会にて、返還金等の承認も頂き、その決算も終了していると理解している。

しかしながら、現在、四市町が訴訟をしている経緯もあり、今後の成り行きを注視し、顧問弁護士等の意見も聞く中で、勉強してまいりたい。

## 産業振興について



高倉 真弓 議員

**問** 産業祭の事業内容と雇用拡大に向けた加工施設整備について問う。

**答** これまで一次産業や加工等の商工業及び観光事業等が連携した産業祭が行われていない。具体的な内容は未定だが、農協、漁協、森林組合との合同開催も検討したい。また、市役所内に

プロジェクトチームを設置し、先進地視察を行う中で多業種が参加できるようにしたい。

産業祭の開催機会に、一次産品同士の加工、一次産業者と商工業者など異業種交流、による商品開発、新たな販路開拓も検討している。

## 防災対策について

**問** 避難場所等に民有地を借り受けているのであれば、その手順、話し合い等はどのようにしているか問う。

**答** 避難場所については公共施設二一、民間施設五六、市有地一一、民有地一二六となっている。民間の避難ビルについては承諾書を交わし、残りの民間施設等については、土地所有者との使用交渉までを各地区で行っていただいたうえで避難場所に指定している。

**問** 土佐市宇佐町旭町地区では、住民自らが土地を購入、整備し、そこに個人用の避難用品を保管し、手ぶらで逃げて、三日くらいは大丈夫という体制を整えている。自助・共助のお手本になると思うがどうか。

**答** 今後の防災対策については、全て行政が行うことは困難と考える。市民や地域で行えることは、責任をもってやっていただき、それ以外を行政が担うという役割を明確にしていかなければならないと考えている。

## 宿毛湾干潟の現状 について

**問** 宿毛湾の干潟の現状について問う。

**答** アサリの採取は場所によっては回復が難しい状況だが、咸陽島周辺や伊与野川河口など一部では資源の拡大も期待できる。二十四年度も稚貝の放流、調査を実施したい。

## 教育行政について

**問** 教育長の宿毛の子どもたちへの思いと取り組みについて問う。

**答** 「宿毛の子は人の話を目で見聞き」というスローガンで、全ての教職員が共通の認識を持ち取り組んできた。今後も不登校対応、学力保障、家庭との連

携、郷里を愛する心の育成等、子どもたちの豊かな心の育成とそれぞれの特性を伸ばした成長ができるよう取り組んでいきたい。



浅木 敏 議員

## 地震と津波の対策について

**問** 津波時における一時避難場所について寒波や風雨を防ぐ効果的対策を立てるべきではないか。特に風雪や風雨の激しいときに避難となった場合、高齢者や要介護者は一時避難所で命を失うことになりかねないので、簡易な対策でもするべきだ。

**答** 市内の一時避難場所二一四カ所あるが、風雨を凌ぐための施設整備は現在のところ考えていない。しかし、一時避難場所にブルーシートの備えつけなど、大きな経費がかからない簡易な対策について、地域の皆さんと考えてみたい。

## 国民健康保険について

**問** 賃金や年金が減らされる中で国保税が高過ぎるために払えず、滞納となる人が増えている。これ以上の引き上げは市民生活をますます困窮化させる。他の自治体の事例のように一般会計から繰り入れをして国保税を引き上げないよう求める。

**答** 一般会計からの繰り入れはせず、国保事業特別会計の中で収支を均衡させることが原則と考えている。過去一二年間、税率の引き上げを行っておらず、県下一一市の中でも、この税率は決して高いものではない。

## 原発と循環型自然エネルギーについて

**問** 伊方原発は原子炉の老朽化やプルサーマルなど危険な運転をしている。この原発が事故を発生させた時の宿毛市の防災対策はできているか。また、循環型自然エネルギーの普及を宿毛市としてどう取り組むか。

**答** 伊方原発が事故を発生させた時には国、県、四国電力等を

通じて情報を把握し、それを防災行政無線等で市民に知らせる。自然エネルギーの普及は木質バイオマス発電を含め、宿毛市の地域特性を活かしたエネルギー活用に向け積極的に調査研究に取り組む。

## 学校再編について

**問** 宿毛小学校建設は津波襲来の恐れがない高台へ再検討する考えはないか。どうしても現在の予定地へ建てる場合、敷地の嵩上げや避難橋の設置など安全対策を設計に組み込めないか。宿毛中学校を耐震化し存続では橋上中学校下の皆さんの統合の理解は得られないのではないか。

**答** 宿毛小学校校舎の建設場所は宿毛小グラウンドが最も望ましいと判断した。周辺地域への影響もあり、建設予定地の嵩上げはできない。また、宿毛小学校の津波浸水予想時間は九〇分なので避難橋をかけなくても十分に避難できる。橋上中学校との統合問題は宿毛中学校の耐震化を決定してから橋上中学校の保護者と協議を行っていく。強行に統合に踏み切ることはできない。



今城 誠司 議員

## 横瀬川ダムについて

**問** 横瀬川ダムの必要性についてどのように考えているか。

**答** 国や県による大規模な河川浚渫、中筋川ダムの事前放流、排水ポンプの設置等の積極的な内水対策が進み、ダム放流後の影響が緩和するのであれば、内水対策としての役割は発揮できると考え、これらの対策と連携して横瀬川ダムの建設を進めるべきであると考えている。

**問** 関係地方公共団体からなるダム建設についての検討の場の進捗状況について問う。

**答** これまで三回の幹事会が開催されており、その中で、国から示された二六の治水対策案の中から、流域での適用の可能性を検討したうえで、一一の案を選択して検討してきた。本市としては、この対策案のほとん

どが、ダム建設と比較してコストや工期が三倍以上必要となることから、地域住民の安心、安全、生命、財産を守るために、横瀬川ダムの早期着工が必要との意見を述べてきた。昨年八月には、四国地方整備局から一一の案について意見を求められたため、九月十二日付で横瀬川ダムの早期着手を意見として提出している。今後の予定はまだ決まっていない。

**問** 水力発電の併設について問う。

**答** ゲートを設置することによって、非洪水期における有効な貯水を行い、さらに発電能力の高い水力発電が可能だとの思いがあるが、まだ、構想の段階である。選挙で公約した当時は具体的な手順を含めてを進めていく能力も権限もなかったが、市長に着任したので、今後は実現にむけて積極的に取り組んでいきたいと考えている。

## 二〇一〇年・二〇三〇年後の宿毛市のビジョン策定について

**問** ビジョン策定の目的・対象・具体的な手順と宿毛市振興計画



との関連性について問う。

**答** 厳しい宿毛市の将来を希望を持って展望するために各分野の専門的な人に意見をもらい、宿毛市の可能性を論議する目的で策定するものであり、具体的な業務としては産業、商工業、観光、新エネルギー、森林政策、環境保全などの各分野の長期的、戦略的な位置付けと考えている。

どのように行政的に位置付けていくのか、まだ執行部内でも提案していない。これからの検討課題だと思っている。

ビジョンとの整合性については、綿密な形で調整はしていないが、希望をもって臨んでいくために、現在の振興計画とも組み合わせをしながら、調整して取り組んでいきたいと考えている。



野々下 昌文 議員

## 防災行政について

**問** 東日本大震災において、避

難所のトイレが男女別になっていなかったり、女性用の生理用品や化粧品、下着、乳児のおむつなどの物資の不足等、災害時における女性の視点の大切さが浮き彫りになり、昨年末、「国の防災基本計画」が改定され、防災の現場における女性の参画の拡大が必要と明記された。本市においても防災会議委員への女性の登用を行うべきと考えるが所見を問う。

**答** 現在、本市の防災会議メンバーには、女性委員がおらず、女性の視点での意見が反映されにくい状況にある。東日本大震災を見ると女性からの視点が重要になってくることを強く痛感している、今後、宿毛市防災会議への女性委員の登用を行っていききたいと考えている。

## 第五期介護保険事業について

**問** 本市における、第五期宿毛市介護保険事業計画ではどのような地域包括ケア体制となるのか問う。

**答** 介護予防事業の充実については、身近な所でだれもが参加できる場所づくり、集会所等で

介護予防の充実や、地域リーダーと連携して、地域に応じた取り組みを行っていく。

又、支援センターの機能強化については、人員体制を見直し、より多くの高齢者の生活実態や、ニーズを把握し、支援に必要なサービスや、見守り機能の構築を推進し、高齢化とともに増加する認知症患者や家族介護者の精神的負担を軽減するための集いの開催、認知症理解へ向けた知識啓発を行い高齢者が住みなれた地域で安心して暮らすことの出来る地域づくりを推進していく。

介護保険施設の基盤整備については、特別養護老人ホームの待機者解消のため四四床、介護専門型特定施設一施設三〇床、地域密着型特定施設一施設二〇床、合計九四床の施設基盤整備を行う。

**問** 現在本市で、特別養護老人ホームへの入所申込者は何名いるのか、特別養護老人ホーム四四床のベッド増床は、入所待機者に対しどれだけの改善となるのか問う。

**答** 本市二施設への入所申込者は二二二名、在宅等四七名となっている。内、入所の必要性の高い方は、在宅で生活され介護

度の高い方、介護度が軽くても認知症の症状が重い方、さまざまなサービスを利用して、在宅生活の継続が難しい方となっている。そうした条件に該当する方は三二名であり、入所の必要性が高い待機者に対しては、一定、改善が図られたと考えている。



岡崎 利久 議員

## 特定健康診査について

**問** 近年の受診状況と受診率向上のためにどのような取り組みをしたのか問う。

**答** 平成二十一年度の受診率は二二・四％、対象者五、六九一人に対し受診者一、三三二人であり、平成二十二年度の受診率は二一・三％、対象者五、七〇七人に対し受診者一、二一七人となっている。

セット健診や夜間健診の実施等受診環境を整える取り組みを

したほか、市民の皆様幅広く知るための広報活動に力を入れた。

さらに、受診勧奨担当職員を臨時雇用し、対象となるお宅へ訪問による健診日程のお知らせの配布や電話による受診勧奨などに取り組んだ。

**問** 今後受診率を向上させるための取り組みと具体的な数値目標について問う。

**答** 平成二十四年度は、受診率向上のため特定健診の自己負担分の無料化を行うこととした。金額的には集団健診では四〇歳から六九歳までの方は一、〇〇〇円、七〇歳以上の方は三〇〇円、個別健診では四〇歳から六九歳までの方は二、四〇〇円、七〇歳以上の方は八〇〇円が無料となる。これにより受診率の向上はもろんのこと、病気の早期発見、早期治療を図るとともに、年々増加する医療費の抑制にもつなげていきたい。

数値目標については、対象者約五、五〇〇人の三人に一人、約三三％を目標にしたいと考えている。

**問** 無料化することにより受診率が向上するのであれば、平成二十五年度以降も実施するのか

問う。

【答】 今回の特定健診の自己負担分無料化により、成果を出すことができるのであれば、今後とも引き続き実施していきたいと考えている。



浦尻 和伸 議員

### 大月町ムクリ山を利用した津波対策について

【問】 龍ヶ迫のムクリ山には一二基の風力発電があるが、この場所は宿毛湾が一望できる場所である。宿毛湾内には、海上で働く多数の漁民を初め、たくさんの方がいる。この風力発電所に五基くらいの電柱を立て、発行ダイオードの赤色灯をつけ、津波警報と同時に赤色灯を点灯させる仕組みを作ることについて見解を問う。

【答】 洋上で津波発生を知らせる仕組みは宿毛湾のみの課題では

なく、全国的な課題であると考える。光による伝達方法については、関係機関に働きかけていきたい。

### 大島総合開発について

【問】 昭和五十一年に完成した大島橋は建設後三六年を経過し小さな地震でも通行止めになる恐れがある。地区民のライフラインが遮断されることがないように、耐震診断を実施するつもりはなにか問う。

【答】 全ての橋の点検が平成二十六年に完了する予定となっている。大島橋は橋脚である鋼管が著しく腐食しており、地域にとって唯一の連絡道路であることから、優先順位の高いものと位置づけられるのではないかと思う。

【問】 サンセットヒルを大島地区の津波避難所と災害時の備蓄基地にしてはどうか。

【答】 修繕によりサンセットヒルが利用できるようなら、備蓄倉庫として県等にも制度の拡充については地元の自主防災組織にお

願いたい。また、大島地区の方々が安心して避難できるように椰子との間で災害時の避難施設として協定を締結する予定である。

【問】 大島の桜公園を咸陽島公園とセットで整備してはどうか。また、市民の健康維持のために大島を一周する市道をジョギングルートとして活用したらどうか。

【答】 今後は都市計画事業の見直しを含め、総合的な整備に向けた取り組みに努めたい。また、公園整備と連携した中で、一周する市道の有効活用に向けた検討をしていきたい。



濱田 陸紀 議員

### 市長の給料減額について

【問】 市長の給料七九万九千円を三〇%カットして、五五万円にしたが、ボーナス、退職金にま

で及ぶことになったことについての見解を問う。

【答】 昨年の市長選で給料を月額二五万円下げて、五五万円にし、年間三〇〇万円減額すると公約し、報酬等審議会でもこの内容に沿った答申をいただいた。臨時議会では、この原案は否決され、退職手当、期末手当を含めて減額する修正案が可決された。私としては強い思いはあるが、議会の議決を尊重したい。

### 宿毛中学校の整備について

【問】 現時点で、市長は宿毛中学校を改修して残すということだが、教育長の見解を問う。

【答】 教育委員会としては、市長が方向性を出せば、それに反対する立場ではない。市長が決定した内容の中で、可能な限り、より望ましい教育環境を整えていくように努めていきたい。

### 宿毛小学校の建設について

【問】 公表された宿毛小学校の予定地は公約と違うのではないか

との声がある。この結論を出した経過と理由を聞く。また、建設に際しては、できる限り地元業者を使い、分離発注を考えているか問う。

【答】 最初は現在建っているところに小学校を建てるという頭はもっていたが、私の考える現場所とは、グラウンドも含めた同じ場所である。何よりも中学校をまずここに残したいという強い思いの中で現在様々な手法を検討中である。また発注にあたっては、技術的な問題がない限り、できる限り地元業者にかかわっていただく方向で、検討していきたい。



寺田 公一 議員

### 市長の政治姿勢について

【問】 市長は五年前に日本共産党を除籍されているが、現在の政治スタンスは共産党とは決別しているのか。

**答** 二十歳のころから約四〇年間共産党員として歩んできたこともあり、政治を見つめていくスタンスとしてはそれを貫いていきたい。ただ、それぞれ政策的な内容については是々非々の、市民党として活動していきたい。

## 小中学校の再編計画について

**問** 松田川小学校に宿毛中学校の新しい校舎を移転しない理由として、土砂災害危険地域であり、砂防ダムの老朽化していると言ったが、現在もその考えに変わりはないか。

**答** 高知県土木防災砂防課より、土砂災害警戒区域の指定に関する説明を受け、現在は、指定された警戒区域が、ただちに土砂災害の危険があるとは思っていない。しかし、今後新たな公共施設を建設する場所としては、適地だとは考えていない。

**問** 宿毛小・中学校を現在位置に残し、小学校グラウンドに校舎を建てると、今以上に使い勝手が悪くなると思うが、見直すお考えはないか。

**答** 宿毛小学校については、耐

震補強は無理と聞いている。宿毛中学校のグラウンドが今以上に狭くなる計画にはなっていないし、包帯工法による耐震化によって、当面使っていく方向で進めていきたい。

**問** SRF(包帯)工法は非常に安価に耐震補強ができるということだが、耐震補強が必要な学校については、ひとまず包帯工法で子どもたちの安全を確保して、新たな再編計画を、白紙状態から組みなおしてはどうか。

**答** 耐震補強については、今までの計画よりも前倒しで進めていきたいと思っているが、学校再編と現在(宿毛小・中学校)の見直しを絡めて考えていくつもりはない。

## 成人式について

**問** 成人式を正月三ヶ日に行つてほしいという希望が、保護者から今も多く聞かれるが、新市長の考えを聞く。

**答** 成人式の開催時期については、新成人の保護者などから、正月の三ヶ日に実施できないかという要望があることも承知し

ている。来年の開催期日については、来年、成人式に参加される新成人の方に、再度、アンケート調査を行い、その結果によって検討していきたい。



宮本 有二 議員

## 市長の政治姿勢について

**問** 給料三〇%減額の公約は選挙の人気とりではなかったか。

**答** 妻と二人で十分やっていくし、市の予算の中にも還元できる。そういう確信を持って公約した。

**問** 職員採用試験の件で、職員の身内の採用が多いとかの疑念がある。採用基準はいいと思うが制度を少し見直す、と答弁されているが、どうするのか。ここにいる市の幹部は面接官でもある。身の潔白をはらしたいと思つていると思うが徹底的に究明するのか。

**答** 今までの採用の基準や制度を精査している。そうした中であの様な形で市民の中に疑念が生まれない、うわさとしても残らない、そういう確たる方向を検討していきたい。とにかく私の立場になって調査できることについては、これから調査してまいりたい。

## 学校統廃合、耐震改築について

**問** 宿毛小学校設計予算が四、〇〇〇万円で計上されているが、建設課の積算では八、七〇〇万円となっている。非常に開きのあることについて、「市長の政治判断」と答えたが、どういうことか。そんな事なら担当課はいらない。いわゆる歩切りは厳に慎むことになっている。明らかに事業者いじめの予算になると思うがどうか。

**答** 建設課において積算した業務委託設計費は八、七〇〇万円となったが、他市町村の同程度の規模の設計費と比較した結果、設計金額に大きな開きがあるため他市町村の実勢価格を参考に、一㎡当たり八、八〇〇円の設計金額に四、五〇〇㎡を乗じて約四、〇〇〇万円として計

上した。他市町村で業者負担になって赤字になったとか迷惑がかかったというふうな話しは全く聞いていない。尚、設計業者はあくまでも営利業者であるので利益が見込まれなければ落札はしない。このように考えている。

**問** 宿中を包帯工法で耐震化して現在地に残したまま宿小をグラウンド側に新築すれば、ますます使い勝手が悪くなる。松田川小跡地への宿中移転計画がダメなら町から西の方に候補地を見つけて、広々とした学校を建てて市民の避難場所に使つてもよいと思うがどうか。

**答** 学校耐震化が県下で一番遅れている。宿毛中学校もできるだけ早く安全な校舎に整備したい。将来的には大きな構想をもった形で議論していく可能性は十分ある。将来の宿毛中学校の移転については、関係者の皆さん、特に教育委員会と議論しながら検討する。



## 宿毛市立小中学校再編調査特別委員会

(平成二十四年三月二十六日設置)

宿毛市立小中学校再編調査特別委員会を設置し、閉会中の継続調査を行うことになりました。

本市議会が、民意の代弁者としての役割を果たし、政治的な立場を超えて、宿毛市立小中学校の再編がいかにあるべきかを徹底的に議論し直し、早急に提言をまとめる所存ですので、皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

委員長 今城誠司  
副委員長 山戸 寛  
委員 山上庄一、浅木 敏、浦尻和伸  
寺田公一、宮本有二、濱田陸紀

## ▼ 請 願 ・ 陳 情 ▲

皆さんから提出された請願・陳情は、所管の委員会に付託され、審査の結果、次のとおり決定しました。

番号	件 名	議決結果
第4号	(継続審査分) 子ども・子育て新システムの導入に反対し、現行保育制度の拡充を求める意見書の提出について (今議会提出分)	不採択
第7号	小川地区の篠川に架かる栗の木谷への橋の架け替えについて	趣旨採択
第8号	市道坂ノ下線の改良について	採 択

## ■ 第一回臨時会の概要 ■

第一回臨時会が一月三十一日に開催され、人事議案一件、補正予算議案一件、条例議案一件が審議されました。

人事議案は、空席となっている副市長に、安澤伸一氏を任命しようとするものであり、審議の結果、賛成多数で同意することに決しました。

補正予算議案は一般会計予算を総額で一、二六五万円増額しようとするものです。

主な内容は高知県の地域子育て創生事業費補助金を活用し、公立保育所及び子育て支援センターの一〇カ所にAEDを購入するための予算や、小筑紫中学校及び片島中学校校舎の耐震補強工事について、在来工法より安価で工期や施工後の状態についても学校耐震に適しているSRF工法(包帯工法)を導入するための予算などです。審議の結果、全会一致をもって可決することに決しました。

条例議案は、「市長の給料を現市長の任期期間中に限り七九九、〇〇〇円から五五万円に減額する。ただし、期末手当、退職手当の算出の基礎となる額は七九九、〇〇〇円とする」との内容です。

本案に対しまして、野々下議員ほか6名より、沖本市長は選挙期間中に、本市の市長給料は高すぎるので、約三〇%をカットし、月額五五万円とすることを公約している。社会通念上、期末手当、退職手当の算出の基礎となる金額は五五万円以外に存在しないはずであり、市民もそのように受け取っているとの理由から、期末手当、退職手当の算出根拠も五五万円とするとの修正案が提出され、賛成多数をもって修正可決されました。

## ▼ 人 事 案 件 ▲

平成二十四第一回臨時会において、次の人事議案を賛成多数をもって、同意しました。

○副市長の選任

安澤 伸 一 氏 (新任)

## 〈 編集後記 〉

野山もすっかり新緑に覆われ、すがすがしい季節となりました。

三月定例会におきましては、沖本新市長に対しまして、十一人の議員から、選挙戦での公約であります「小中学校再編計画」や「中山間地域対策」、「防災対策」等について厳しい質問が出されました。

本市議会としましては、開かれた議会づくりに向けた取り組みとして、今年度より、住民報告会を実施する方向で準備を進めております。

市民の皆様にも、これまで以上に議会を身近に感じていただくよう、努力して参る所存ですので、ご意見、ご要望を賜りますようお願いいたします。

## 編集委員

- 松浦 英夫
- 山 戸 寛
- 今 城 誠 司
- 浦 尻 和 伸
- 寺 田 公 一

# ネット活用で救命講習の時間短縮

この度、幡多西部消防組合（宿毛、大月、三原）のホームページに応急手当用WEBコンテンツを作成し、インターネットに接続されたパソコン等（スマートフォン、タブレットPCにも近く導入予定）でeラーニングを活用した講習を受講できるようにしました。

## ●eラーニングを

活用した講習とは？

eラーニングとは、パソコンやインターネットを利用した教育のことをいいます。

例えば、普通救命講習Ⅰ（180分）の場合、事前にeラーニングで救命講習の（60分）を受講する事ができ、おおよね1ヵ月以内に消防職員が実施する救命講習（120分）を受講すれば、救命講習Ⅰ修了と認定されます。

映像や音声だけでなく文字やアニメーションを活用して、誰にでも受講しやすい内容となっております。受講していただくだけで、自然に応急手当の基礎知識が習得できます。

幡多西部消防組合のホームページ左下の「応急手当WEB講習」から利用できます。

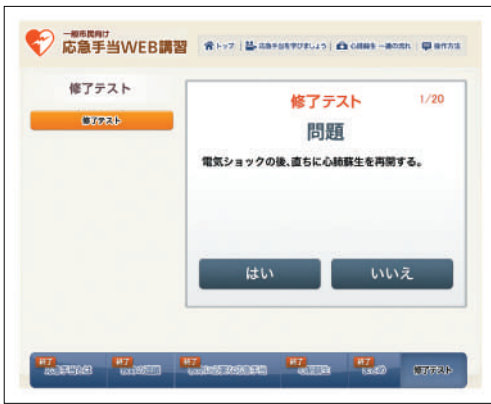
## 操作方法

①



「応急手当とは」から「まとめ」までの、すべての講習を受講します。受講画面をクリックすることで、一時停止・再生が可能です。受講終了の項目には終了と表示されます。

②



すべての項目が終了したら、最後に「修了テスト」を実施してください。出題される20問のうち、16問以上正解すると受講証明書が発行されます。

③



「受講証明書」は、印刷して消防機関が主催する救命講習会場に持参してください。



<http://www.city.sukumo.kochi.jp/syoubou/>

幡多西部消防組合のホームページ左下の「応急手当WEB講習」から利用できます。

特別な資格がなくても、誰にでも行えるのが応急手当です。万が一の事態に備えて、適切な応急手当を学び、日頃から身につけておきましょう。

※個人受講のための受講証明書ですので、団体での受講は対象となりません。

不明な点がございましたら、宿毛消防署までご連絡ください。

【問い合わせ先】  
宿毛消防署  
TEL 6313111  
FAX 6313396

## ケーブルテレビ、インターネット接続をお考えの方へ

加入キャンペーン実施中！

申込期限：平成24年12月28日(金)

※サービスを提供できる数と地域に限りがあるため、新規加入の申し込みをお断りさせていただくことがあります。提供可能地域については、事前にお問い合わせください。詳しくは、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 スワンテレビ ☎ 62-0888 FAX 62-0889



# 文教センター だより



問い合わせ先  
中央公民館 ☎63-2618  
宿毛歴史館 ☎63-5496  
坂本図書館 ☎63-2654

## 宿毛文教センター殺虫 消毒日のお知らせ

5月28日(月)は、宿毛文教センター全館が殺虫消毒を行うため、入館することができません。

## 楽しい陶芸教室受講生 募集

場所 中央公民館2階創作室  
実施日 (2日連続で行います)

5月23日(水)・24日(木)  
6月13日(水)・14日(木)  
時間 13時30分～16時  
講師 竹村章、下元かおる  
受講料 無料(※材料代は各自負担)  
募集定員 10名(申し込み多数は抽選)  
申込締切 5月18日(金)まで

【申し込み・問い合わせ先】  
中央公民館  
☎63-2618

## ストーリーテリング講座

ストーリーテリングとは、絵本や物語を読み聞かせるのではなく、昔話や物語を覚えて語ることです。仕方を学んで、保育園・幼稚園、学校で、また、ボランティアとして語ってみませんか。

講師 森尾靖子(高知おはなしの会)  
日時 5月26日(土) 13時～15時  
場所 文教センター視聴覚室

【問い合わせ先】  
坂本図書館  
☎63-2654

## 宿毛に伝わる秘蔵の逸品 10 有田焼の手榴弾



(当館蔵 直径8cm 高さ8cm)

太平洋戦争末期、金属不足が深刻になった日本では、ボタンや貨幣が陶器で代用されましたが、軍用の手榴弾も、有田焼や瀬戸焼などで多く作られました。ほとんどが国内に備蓄され、実戦ではあまり使われませんでした。

この資料は小筑紫で採取されたものです。宿毛湾は宇須々木の海軍基地が有名ですが、沿岸各地には陸軍も駐屯していたため、終戦時、兵器を海に廃棄したらしく、戦後、漁業の網であがつてくることしばしばあったそうです。

※普段閲覧できない宿毛の歴史資料を紹介、掲載の月末まで歴史館にて公開します。

【問い合わせ先】  
宿毛歴史館  
☎63-5496

## 新刊案内 坂本図書館

### としかんねこデューイ

ステイヴ・ジエイムズ 絵  
ウィッキー・マイロン 文  
文化学園文化出版局

図書館の返却ポストに捨てられていた子猫のデューイは、図書館のウィッキーさんに助けられ、図書館で暮らすことに。人気者になったデューイは、みんなの役に立とうと決意して…。実話に基づく、楽しくて心あたたまる物語。

### 草の葉のいろいろ12か月

平野隆久 著  
すがわらけいこ 絵  
アリス館

### ぼくのきしゃポッポ

市川里美 作  
BL出版

### かなと花ちゃん

富安陽子 作  
平澤朋子 絵  
アリス館

### 名画で遊ぶあそびじゅし!

モのがたり  
エリザベート・ドランビリー 著  
おおさわちか 訳  
長崎出版

### 学校司書と先生のためのすぐできるブックトーク

小・中学校・高等学校の  
わかりやすいシナリオ集  
渡辺暢恵 小柳聡美 著  
ミネルヴァ書房

小学校・中学校・高等学校の子どもたちと本との出会いを演出するブックトークのコツをわかりやすく解説し、実際に学校司書が実践したさまざまなテーマのシナリオを紹介する。

### 日食のすべて

皆既日食と金環日食の  
観測と撮影  
大越治 塩田和生 著  
誠文堂新光社

### バーベキュー炉・囲炉裏・薪ストーブの作り方

火を囲んで楽しむ!  
おいしい週末DIY  
学研マーケティング(発売)

### 藤田智の野菜づくり大全

藤田智 監修  
NHK出版 編/NHK出版

### 合唱指導テクニク

基礎から実践まで  
清水敬一 著/NHK出版

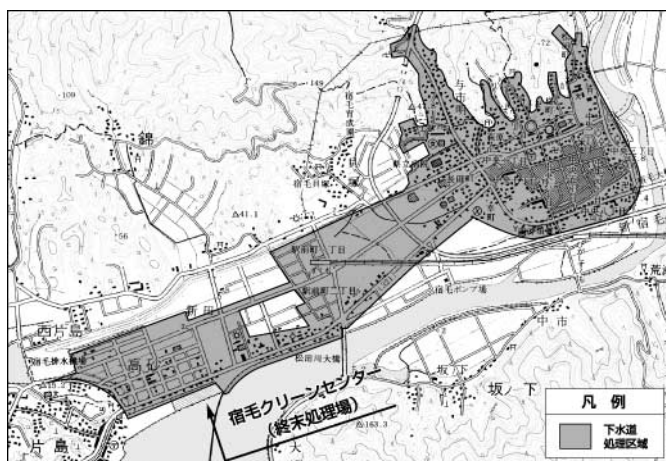
(内容紹介は、坂本図書館通センターTRCMARCより)

# ●下水道 きれいな水を 未来まで●

## ☆下水道に加入しましょう。

- 川や海がきれいになります。
- 清潔な街になります。
- さわやかで清潔な暮らしができます。

現在の下水道処理区域は右の地図(色が濃い部分)および二ノ宮地区・大海地区となっております。

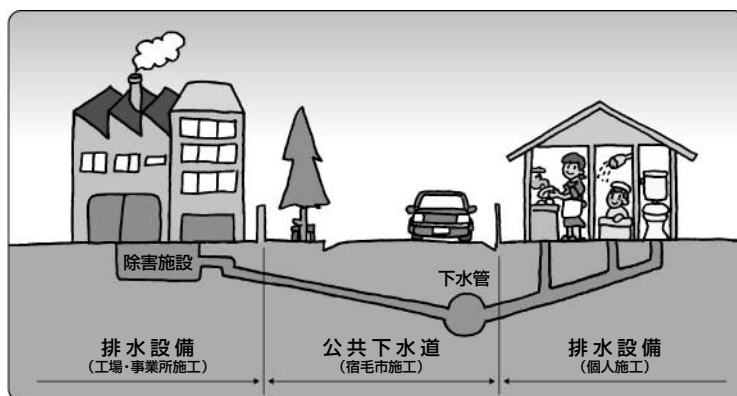


## ●下水道に加入される方への奨励金制度

制度	水洗化促進特例奨励金	水洗化促進奨励金	水洗便所等 改造資金利子補給
対象	くみ取り便所からの改造のみ対象となります。 (公共下水道)	浄化槽から下水道への切替えや新築も対象となります。	浄化槽から下水道への切替えも対象となります。 (新築は対象外)
条件内容等	平成23年4月1日から平成26年3月31日までの3年間に限る。	下水道の供用開始区域となった日から3年以内(地域によって異なります)	金融機関から融資を受ける場合の利子に対する援助。
支給額	10万円	下水道の供用開始区域となった日から 1年以内……………3万円 1年～2年以内…2万円 2年～3年以内…1万円	下水道の供用開始区域となった日から 3年以内…利子の100% 3年を超…利子の50%

## ●工事をするには

宿毛市の指定を受けた「宿毛市排水設備工事指定工事店」へ依頼してください。  
宿毛市への申し込みから下水道使用開始までの書類や手続き、すべてを行ってくれます。



【問い合わせ先】水道課下水道係 ☎63-1009

# 宿毛の教育について

宿毛市教育長 岡松 泰

平成24年度教育行政方針を抜粋してお知らせします。

## 人権教育

市民一人ひとりが人権について正しい認識と理解を深めるため、あらゆる機会を通じて人権教育を積極的に推進し、すべての人が人として尊重し合える明るいまちづくりと、人権意識の向上に努めていきます。

## 学校教育

「21世紀を心豊かに生き抜くことのできる子どもの育成」を基本として、幅広い知識と教養を身に付け、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健康やかな身体を養うことを目指して学校教育の充実に取り組みんでいきます。

平成24年度は、昨年度の小学校に続いて、中学校においても新しい学習指導要領に基づく教育課程がスタートします。国語や社会、数学、理科、外国語等の授業時数を大幅に増加すること、また、我が国や郷土の文化・伝統を受け止

め、それを継承・発展させるために、国語科での古典、音楽科での唱歌・和楽器、保健体育科での武道の指導等を行っていくこととなります。

学力保障、学力向上対策については、一人ひとりの子どもに応じたきめ細かな指導を行うための支援員の配置や、教職員の資質向上のための研修の充実等に取り組みんでいきます。

不登校問題等の対策については、教職員だけでは対応できない問題等に対して、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、相談員、支援員等が協力して相談業務や指導等を行う中で、児童生徒はもとより保護者に対しても支援を行い、大きく改善しています。今後も、より一層取り組みを強化していきます。

学校再編については、宿毛市小中学校再編計画に基づき、学校の適正配置に取り組みんでいきます。懸案となっている宿毛小学校の建設については、保護者や地域の皆さん、議会と協議して、できるだけ早く建設工事に着手できるように取り組んでいきます。

休校中であつた沖の島小学校については、本年度1名の児童が入学することになりま

した。沖の島保育園も同一施設で再開されることになりましたので、関係機関と協力して、より良い教育環境を整備していきます。

子どもたちの安全・安心対策については、小筑紫中学校校舎および片島中学校校舎・体育館の耐震化工事を実施するとともに、再開する沖の島小学校の耐震診断および補強実施設計を行っていきます。

## 「重点目標・施策」

●平成22年度から取り組んでいる教育版「地域アクションプラン推進事業」を積極的に活用し、学力向上に向けた各種事業を推進します。

●Q-U（学校生活調査）の実施により、児童・生徒の学校での生活状況をより詳しく把握する中で、生活面の改善を図り、学力向上に努めます。

●全ての学校において、教職員の中より特別支援教育学校コーディネーターを指定するとともに、課題を抱える子どもたちが在籍する学校に対しては、特別支援教育支援員を配置し、子どもの能力を伸ばすための支援を充実させます。

●東日本大震災の状況を受け、

来たるべき東南海、南海地震に備えた防災教育、避難訓練を実施し、児童生徒、職員の危機管理の認識を高めます。また、平成23年度からは、各学校における防災マニュアル、避難経路、避難場所の再確認、点検、見直しを実施しており、地域や保護者との共通理解、連携を充実させていく中で引き続き取り組んでいきます。

## 学校給食

食材の確保や栄養指導、献立表の作成については、直接栄養士が行い、委託業者に対しては、学校給食の目的を十分理解していただくために、職場の衛生管理や調理員の研修の充実を図るよう指導を徹底していきます。

また、現在の給食センターは昭和58年度の建築であり、建て替えが課題となつています。本年度から立地場所や規模等について、具体的な検討を行っていきます。

## 生涯学習

市民の多様な学習要求にこたえられるように、宿毛市展や芸術祭などの芸術・文化に親しむ機会を拡充するとともに、市民および文化団体等が行う

芸術・文化活動の支援に努めます。

また、文化財の維持管理と保護および愛護思想の普及に努め、地域の芸能・伝統文化の継承・発展に努めます。

## 「重点目標・施策」

●NPO法人宿毛市体育協会をはじめとする各種スポーツ団体等と連携を図り、競技力の向上を図るとともに、チャレンジデーを実施するなどして、市民一人ひとりが体力や年齢、技術等に応じて、生涯を通じて気軽に楽しむことができる、生涯スポーツの推進に努めます。

●「放課後子どもプラン」の推進に努め、子どもたちの安心で安全な活動場所を確保するとともに、青少年育成センターを核として、家庭、地域、学校および関係機関が連携し、地域ぐるみで子どもたちの健全育成に努めます。

●読書講座や読み聞かせ、ブックスタート事業などにより、乳幼児期からの読書教育を推進するとともに、生涯学習の複合施設である宿毛文芸センターを拠点として、学習支援体制の充実を図ります。



# 宿毛市行事予定表

平成24年 5月

開催日	行 事 名	時 間	場 所	問い合わせ先
1(火)	第15回 桜墨会サークル展(～6日)	9:00	宿毛文教センター	中央公民館 ☎63-2618
4(金)	クルーズ船「ふじ丸」入港	8:00	宿毛湾港新港岸壁	企 画 課 ☎63-1118
5(土)	防災・防犯・交通安全フェア	10:00	パーティ・フジ宿毛 駐車場	(株)フジ パルティ・フジ宿毛 ☎63-0100
6(日)	第30回 高知県少年空手道錬成大会兼 全国中学生空手道選手権大会選考会兼 全国少年少女空手道選手権大会県選考会	9:30	宿毛市総合運動公園	総合運動公園 ☎66-1467
10(木)	夜間市税納付窓口開設日	17:15	市役所 税務課	税 務 課 ☎63-1115
12(土)	第4回 松田川いきいきウォーク	9:00	宿毛市和田体育館(集合)	保健介護課 ☎63-1113
	第17回 宿毛カップ少年サッカー大会(～13日)	9:30	宿毛市総合運動公園	総合運動公園 ☎66-1467
	第21回 春のいけばな展(～13日)	9:30	宿毛文教センター	山崎美子 ☎63-1586
14(月)	ふれあい保育(体験入園)	9:30	市内 各保育園	各 保 育 園
15(火)	年金出張相談	10:00	市役所(市民課で受付)	市 民 課 ☎63-1112
	行政相談「定例相談日」	13:00	宿毛文教センター	松岡陽一 ☎66-0110 福田延治 ☎67-1778
17(木)	通学路安全の日		市内全域	総 務 課 ☎63-1111
18(金)	あいさつ・声かけ運動日		市内全域	青少年育成センター ☎63-4197
19(土)	宿毛市大月町中学校球技大会 バレーボール・卓球・サッカー	9:00	宿毛市総合運動公園	総合運動公園 ☎66-1467
	ソフトテニス		男子…平田公園 女子…東中学校	
	バスケットボール		宿毛中学校	
	野球(～20日)		宿毛市野球場	
20(日)	新港産直市	9:00	すくも84マリンターミナル	産業振興課 ☎63-1117
	宿毛市体育協会 バドミントン大会	9:00	宿毛市総合運動公園	総合運動公園 ☎66-1467
21(月)	育児相談	9:00	宿毛幼稚園	宿毛幼稚園 ☎63-2914
	ふれあい保育	10:00		
23(水)	献 血	12:30	筒井病院	保健介護課 ☎63-1113
		15:40	聖ヶ丘病院	
	楽しい陶芸教室(～24日)	13:30	宿毛文教センター	
24(木)	夜間市税納付窓口開設日	17:15	市役所 税務課	税 務 課 ☎63-1115
25(金)	献 血	9:00	宿毛警察署	保健介護課 ☎63-1113
	心の生涯学習セミナー「心新たに生きる」	19:30	宿毛文教センター	宿毛モロロジー事務所 ☎63-1038
26(土)	第10回 宿毛招待中学校相撲大会	9:00	宿毛市和田体育館(相撲場)	総合運動公園 ☎66-1467
	第54回 高知県中学校通信陸上競技大会(幡多大会)	9:00	宿毛市総合運動公園	総合運動公園 ☎66-1467
	仲良しクッキング	11:00	宿毛文教センター	宿毛市職員労働組合事務所 ☎63-4578
	食育イベント「生き!生き!食ルート」	13:00	宿毛文教センター	宿毛市職員労働組合事務所 ☎63-4578
	ストーリーテリング講座 講師:森尾靖子さん	13:00	宿毛文教センター	坂本図書館 ☎63-2654
27(日)	宿毛市体育協会 社会人ミックスバレーボール大会	9:00	宿毛市総合運動公園	総合運動公園 ☎66-1467
	休日市税納付窓口開設日	9:00	市役所 税務課	税 務 課 ☎63-1115
30(水)	第2回 チャレンジデー	0:00	市内全域	総合運動公園 ☎66-1467
6月1(金)	無料人権相談	10:00	宿毛文教センター	人権推進課 ☎62-0225
2(土)	平成24年度 すくも探健元気ウォークラリー	9:00	宿毛市和田体育館(集合)	市 民 課 ☎63-1112 保健介護課 ☎63-1113
3(日)	宿毛市クリーンデー		市内全域	環 境 課 ☎63-1697
6(水)	堀江真美トリオコンサート ～ジャズからポップス、心に残る昭和の歌～	19:00	宿毛文教センター	事務局・石崎宿毛音楽教室 ☎63-5047

高知けいば

5月 6月

6 2  
7 3  
12 9  
13 10  
18 16  
19 17  
23 22  
30 23

http://www.keiba.or.jp/

休日市税納付窓口開設日

月	日	場 所	開設時間
5	27(日)	市役所 税務課	9:00～17:00

※お昼休みも納付できます。

夜間市税納付窓口開設日

月	日	場 所	開設時間
5	10(木)	市役所 税務課	17:15～19:00
	24(木)	〃	〃

固定資産税 1期 5/31(木) 納期限

軽自動車税 全期

## 自動車税の納付について

自動車税の納期限は5月31日(木)となっております。納付は、銀行、郵便局、農協などの金融機関に加え、コンビニエンスストアでも可能となっておりますので、ご利用ください。

### 【問い合わせ先】

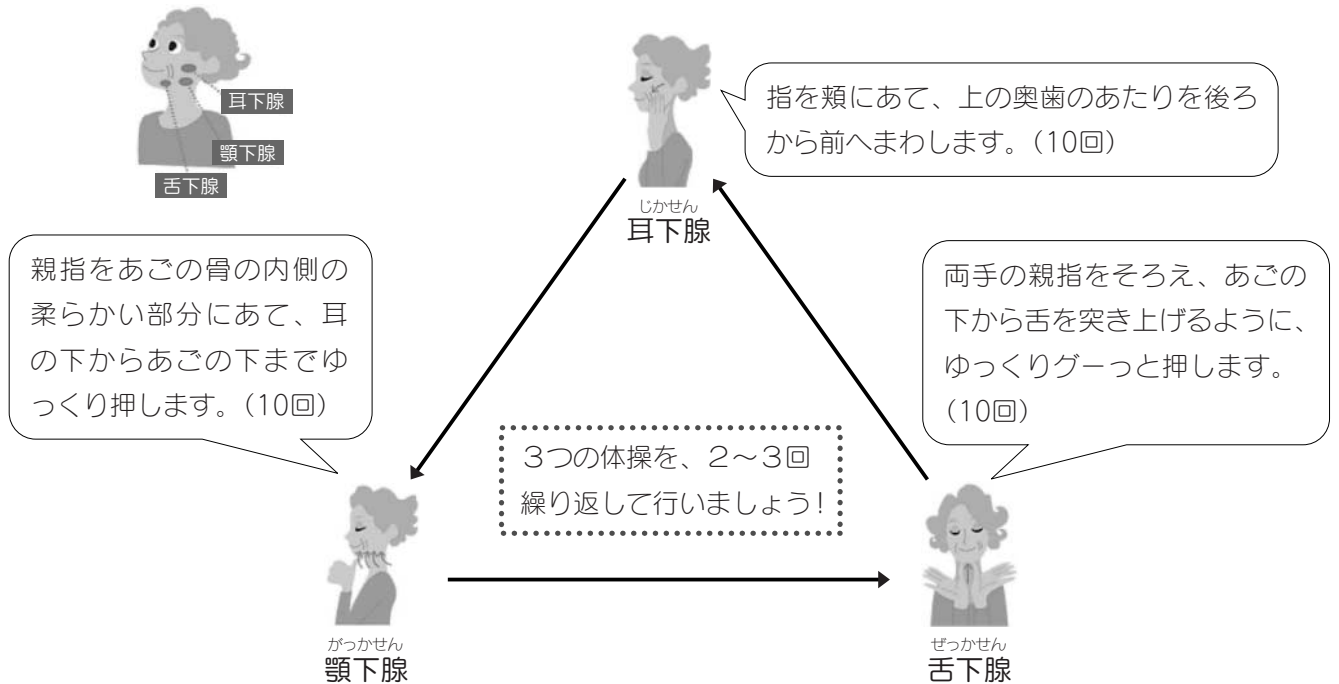
高知県幡多県税事務所  
☎0880-35-5972

# 今日からさっそく介護予防！～お口を元気にしましょう!! ①～

- 口の衰えが「寝たきり」につながる可能性があります。

高齢になると、嚙んだり飲み込む力が衰える、入れ歯の調子が悪いなど、口の機能が低下しやすくなります。口の中が不衛生になりがちで、細菌による肺炎を招くことも少なくありません。口の機能を維持するために、だ液腺のマッサージをしていきましょう。マッサージをすると、だ液で口を潤し、おいしく食事ができるようになります。食事の前に行うと、より効果的です。

## だ液腺のマッサージをしましょう



※各地区健康相談でも実施していますので、興味のある方はお越しください。

【問い合わせ先】保健介護課予防係 ☎ 63-1113 FAX 63-0410

### 家族支援プログラム

～身近な人の薬物依存等の問題に悩んでいるあなた～

薬物依存は誰もがなりうる病気です。しかし回復可能な病気です。

薬物依存は、その本人を傷つけるだけではありません。家族や周りにいる人をも苦しめます。家族や周りの人は、本人を薬物依存から救い出すために、必死の試みをしますが、

実を結ばなかったり、逆に本人との心の溝を深めることがあります。そして周りの人が疲れ切ったり、辛い思いをしていることが多いのです。

このような家族は、ぜひ「家族支援プログラム」に、ご参加ください。

**家族支援プログラムとは**

- 基礎的な情報提供
- 参加者同士での体験共有や話し合い

このプログラムに参加される方は、皆さん悩みを抱えているご家族です。誰にも遠慮なさらずにこの出会いの時間を活用してください。

プログラムの場で話されたことは、決して口外されることのないよう皆さんで約束し

ます。参加される方が安心して話しあえる場とするために、とても大切なことです。

参加を希望される方は、事前にご連絡ください。

※薬物依存以外の依存症（ギャンブル等）をもつご家族の参加も可能です。ご相談ください。

#### 開催日

平成24年	5月7日(月)	6月4日(月)	7月2日(月)	8月6日(月)	9月3日(月)	10月1日(月)	11月5日(月)	12月3日(月)	平成25年	1月7日(月)	2月4日(月)	3月4日(月)
-------	---------	---------	---------	---------	---------	----------	----------	----------	-------	---------	---------	---------

時間 15時～17時  
場所 高知県立精神保健福祉センター

#### 【問い合わせ先】

高知県立精神保健福祉センター  
☎ 088-821-4966



母子保健

【乳児健康診査】対象児に個人通知します

日	場 所	受 付 時 間
20(水)	宿毛市総合社会福祉センター	12:30～13:00

【3歳児健康診査】対象児に個人通知します

日	場 所	受 付 時 間
13(水)	宿毛市総合社会福祉センター	12:30～13:00



成人保健

各種健診はどこの場所でも受けることができます。

- 平成24年度実施の健康診査等の申し込みをされていない方は、実施日までに早めに保健介護課までお申し込みください。
- 特定健康診査については、医療保険者発行の受診券と保険証が必要です。持参しないと健診が受けられませんのでご注意ください。

【胸部レントゲン・肺がん検診】

日	場 所	受 付 時 間
5(火)	正和隣保館	8:00～8:50
	高石集会所	9:30～9:40
	中角バス停留所前	10:30～11:00
	二ノ宮集会所	13:00～13:30
	坂本多目的集会所	14:20～14:30
	楠山多目的集会所	15:20～15:30
16(土)	橋上小学校	8:00～9:00
26(火)	大島消防屯所	8:00～8:30
	野地橋付近	9:20～9:30
	小川バス停留所前	10:50～11:10
	山北集会所	11:30～11:50

【特定健康診査】[前立腺がん検診][大腸がん検診(配付)]

日	場 所	受 付 時 間
5(火)	正和隣保館	9:00～10:00
	二ノ宮集会所	13:30～14:30
16(土)	橋上小学校	9:00～10:00
26(火)	大島公民館	9:00～10:00
	宿毛市総合社会福祉センター	13:30～14:30

【赤ちゃん広場】

日	場 所	実 施 時 間
5(火)	宿毛文教センター	9:30～11:30
14(木)	すくすくひろば	9:30～11:30
19(火)	東部農村環境改善センター	9:30～11:30
28(木)	西町公会堂	9:30～11:30

【乳がん(乳房X線)検診】

日	場 所	受 付 時 間
18(月)	大島老人憩いの家	人数制限があるため予約制です。受診票指定の時間にお越しください。
	正和隣保館	
19(火)	宿毛市総合社会福祉センター	

【胃がん検診】

日	場 所	受 付 時 間
5(火)	正和隣保館	8:00～9:00
16(土)	橋上小学校	8:00～9:00
26(火)	大島老人憩いの家	8:00～9:00

※食事・水分・薬など飲食物はとらずにお越しください。

健康相談はどこの場所でも受けることができます。

- 毎回、血圧測定のほか、ミニ講話、介護予防を目的とした簡単な体操を実施しますので、健康手帳を持参してください。

【健康相談】

日	場 所	実 施 時 間
1(金)	鵜来島離島センター	8:30～11:00
6(水)	宇須々木公民館	9:30～11:00
	山北集会所	13:30～15:00
7(木)	神有多目的集会所	9:30～11:00
8(金)	小筑紫老人憩いの家	9:30～11:00
18(月)	宿毛文教センター	10:00～11:30
22(金)	鵜来島離島センター	8:30～11:00
28(木)	弘瀬老人憩いの家	10:00～12:30
	沖の島開発総合センター	12:00～14:30



犬の引取り ●犬の引取りを希望される方は保健介護課にご連絡ください。

献血バスがやってきます！

下記日程により献血を実施しますので、ご協力をお願いいたします。

日	場 所	受 付 時 間
5月23日(水)	筒井病院	12:30～15:00
	聖ヶ丘病院	15:40～17:30
5月25日(金)	宿毛警察署	9:00～12:30

献血は、ほんの少しの勇気  
と思いやりがあればできる身  
近なボランティアです。  
あなたの元気を健康を、少  
しだけ分けてください。



## みんなでスポーツする日 ～ みんなで15分以上の運動をしましょう ～

5月30日(水)、チャレンジデー2012が実施されます。

チャレンジデーとは、毎年5月の最終水曜日の0時から21時までの間に、15分以上継続して運動やスポーツ等の身体活動を行う住民参加型のスポーツイベントです。健康づくりや地域づくりを目的に、昨年度は全国で約150万人が参加しています。

今年<sup>いびぐん いびがわちょう</sup>は岐阜県揖斐郡揖斐川町(面積:803.68km<sup>2</sup> 人口:23,814人)と、チャレンジデーへの参加率を競います。皆さんぜひご参加ください。

**実施日時:** 5月30日(水) 0時～21時 ※この時間内であればいつでも参加可能です。

**参加対象:** チャレンジデー当日、宿毛市にいる方

**実施種目:** 15分以上継続して行うスポーツ等の身体活動(例)ウォーキング、ラジオ体操等

**実施場所:** 宿毛市内(例)自宅、学校、職場、スポーツ施設、広場等

**参加報告方法(1、2のいずれか)**

1. 参加報告BOXへ参加報告票を投函。(総合運動公園、各支所、文教センター、和田体育館に設置)
2. 総合運動公園に電話または参加報告票をファックスする。

※参加報告票は市役所、各支所、各体育施設にあります。参加報告票の様式は任意の様式でもかまいません。

**参加報告締め切り:** 5月30日(水) 21時30分

※チャレンジデー当日、参加者はプログラムに何回参加しても結構ですが、参加報告は1人1回のみです。

**【問い合わせ先】** 宿毛市チャレンジデー実行委員会事務局

〒788-0785 宿毛市山奈町芳奈4024 (宿毛市総合運動公園内)

☎66-1467 FAX66-1468

### 「仲良しクッキング」参加者募集

親子など、大人と小学生のペアで、家庭で手軽に楽しめる「おやつ」(桜もちとチョコまんじゅう)を作ってみませんか?(先着10組限定)

なお、当日は13時より、食育イベント「生き!生き!食ルート」も開催されます。

**日時** 5月26日(土) 11時～12時

**場所** 宿毛文教センター

**申込締切** 5月11日(金)

(土・日・祝日を除く)

**【申し込み・問い合わせ先】**

宿毛市職員労働組合事務所

☎63-4578



### はたフェス2012 in 黒潮町 海辺の祭典

昨年、四万十市で2万人を集めた幡多の新しいお祭り「はたフェス」が、黒潮町の海辺を舞台に再び開催決定!幡多地域内外の「食」や「文化」が集合し、若者からお年寄りまで皆が楽しめるイベントになっています。

幡多地域の皆さん、お気軽にお越しください。

**日程**

前夜祭: 5月19日(土) 15時～21時

本祭: 5月20日(日) 10時～17時

(17時～アフターパーティ)

金環食鑑賞: 5月21日(月) 6時30分～9時

**場所** 黒潮町入野ビーチ周辺

**【問い合わせ先】**

はたフェス実行委員会事務局

NPO法人 FUCCO

☎0880-35-6900

**HATA  
FES!**

